

大動脈弁・僧帽弁疾患の「心臓弁膜症」について

高齢化とともに増加しているが、適切な対処で治療可能

高野橋医院



高野橋医院医師

高野橋 暁(あきら)さんプロフィール
 藤田保健衛生大学医学部医学科卒。
 名古屋掖済会病院 呼吸器・心臓血管外科、名古屋大学病院医学部 心臓外科、静岡済生会総合病院 胸部・心臓血管外科。現在、高野橋医院 脳神経外科、心臓血管外科。静岡済生会総合病院 非常勤
 ◇日本心臓血管外科専門医、日本循環器学会専門医、日本外科学会専門医、腹部大動脈瘤ステントグラフト実施医、下肢静脈瘤血管内レーザー焼灼術指導医

Q 「心臓弁膜症」の原因となるものは、何でしょうか？

A 前回お話ししたとおり心臓内には4つの弁があります。症状を呈するものの多くは心臓の左側にある大動脈弁と僧帽弁の異常によるものがほとんどです。弁の異常は大きく二つに分けられ、一つは血液が通過する際に弁が十分に開かないことにより起こる狭窄(きょうさく)症、もう一つは弁が閉鎖しないことにより通過した血液が戻ってきてしまう(逆流)ため、好発年齢(疾患が発病しやすい年齢)は70歳以上となります。そのため症状が出て、歳のせいでは動けなくなったと勘違いし放置している方も多くいます。いったん症状が出ると急激に進行し、心不全のほか、大動脈弁狭窄症においては失神、僧帽弁疾患においては心房細動から脳梗塞などを発症する可能性があります。高齢化とともに弁膜症は増加している一つの疾患ですが、適切に対応することで治療が可能となります。心配な方は一度相談してはいかがでしょうか。

脳神経外科

診療時間	月	火	水	木	金	土
<午前> 8:30~12:00	○	○	/	○	○	○
<午後> 13:30~18:00	○	○	/	○	○	/
院長 高野橋 正好	休診日/水曜・日曜・祝日・土曜午後					

心臓血管外科/循環器内科/下肢静脈瘤日帰り手術

診療時間	月	火	水	木	金	土
<午前> 8:30~12:00	○	/	/	○	○	○
<午後> 13:30~18:00	○	○	/	○	○	◎~16:30
医師 高野橋 暁	休診日/火曜午前・水曜・日曜・祝日					

高野橋医院 ☎054-256-2525

中部国道線 新丸子バス停下車 徒歩5分
 静岡市駿河区北丸子2-5-10 高野橋医院 検索